

情報交差点・心と心の交わり

# あじま〜

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020



女子個人

福地美楽惟・宮城はちペア

個人  
優勝

国頭地区中学校新人ソフトテニス大会

大宜味中女子ソフトテニス部

団体戦  
優勝

12月12日（土）、13日（日）に名護市宮庭球場にて行われた第47回国頭地区中学校新人ソフトテニス大会に大宜味中学校ソフトテニス部女子が出場し、団体戦で優勝！また福地美楽惟・宮城はちペアが個人優勝を果たしました。

前回の大会で納得のいく結果が残せなく、リベンジと息巻いていたソフトテニス部のメンバー。大会を控え、メンタル強化とメンタルを支える技術の取得を重点に置き、日々練習に励んできました。

試合当日は危うい場面も見られましたが、最後まで諦めず、1つ1つのプレーに集中、競り合いに強い試合展開をすることができ、見事勝利を掴みました。

この大会の団体上位2チームと個人4名が2021年1月23日（土）、24日（日）に行われる第65回沖縄県新人ソフトテニス大会に出場します。

キャプテンの福地美楽惟さんは「個人戦ではファイナルまでいくこともあって危うかったけど、気持ちを切り替えたことで楽になり、勝利に繋がった。団体戦では応援がない分、ペアでの話し合いを増やしたことが良かった。県大会ではベスト4を目指したい」と県新人大会への意気込みを見せてくれました。県大会でもいつものプレーが見せられるよう頑張ってください！！

### 地元の素材を使って自分で作る卒業証書 大宜味小6年生卒業証書作成



12月8日（火）～10日（木）、大宜味小学校において、卒業証書作成が行われました。新しい小学校になってから続く卒業証書作成も今年で5年目。大宜味村を象徴するバショウとシークワサーを使って紙漉きを漉き、卒業証書の紙を作ります。工程は①シークワサーで染料を作る、②バショウで紙の原料を作り、シークワサーで染める、③紙を漉く、作業の3つに分け、3日かけて行いました。1日目はひたすらシークワサーの枝葉を細かく切る作業。たくさんあった枝葉も早々に切り終わり、煮出すことができました。2日目は1番大変な作業。バショウを細かく切って煮熟し、ミキサーで攪拌したらシークワサーで染めます。1日かかりの作業となりましたが、無事授業内に終了。そして3日目、いよいよ紙漉きです。紙漉きのやり方は教えられるもののあとはそれぞれのセンス。個性豊かな作品ができあがりました。

毎年センス良く、教える側を軽く超えてくる大宜味っ子たち。板に貼りつけた紙はしばらく乾かしてからはがします。今回も上等な卒業証書ができそうです（紙は完全に乾いてから磨いたら完成）。



### 4ヶ月の思いを詰めて…最後の授業、最後の決定 大宜味中商品開発授業⑤

12月14日（月）、大宜味中学校で第5回目の商品開発授業が行われました。今回の授業では味とパッケージデザインを決める最終の場。アンケート結果を元に改善されたカップケーキを試食し、味の最後の修正案を出し、デザインでは前回の修正を加え作成された3パターンのデザインからどれがいいかをみんなで決めました。



他にも仕入価格から1個あたりの価格を考えたり、商品売り上げに伴う寄付金の使い道についても考えました。寄付金の使い道については様々な案が出ましたが、最終的にコロナで頑張っている医療従事者に寄付することに決定しました。来年には商品も完成し、3月頃には発売される予定です。村民のみならず、楽しみにしてください。

来年には商品も完成し、3月頃には発売される予定です。村民のみならず、楽しみにしてください。



### どの子どもも主役♪可愛い園児たちが元気いっぱい舞い踊る こども園保育参観



12月4日（金）、おおぎみこども園において保育参観（作品展・クラス発表会）が行われました。残念ながらたんぽぽ組（0歳児）は欠席者が多かったためクラス発表はできませんでしたが、すみれ組は親子一緒に音楽に合わせて楽しく運動遊び、ちゅうりっぷ組からでいご組は舞台上で劇や踊りを発表。かわいい動物さんたちに扮したちゅうりっぷ組や、色とりどりの

の野菜で踊るひまわり組、役になりきって踊るゆうな組。「ブレーメンの音楽隊」を披露したでいご組は声も大きく動きや表情も豊かなで年長さんの風格を見せてくれました。どのクラスも素晴らしい発表で会場を沸かせてくれ、園児たちの頑張りや成長に大きな拍手が送られました。



### 人知れず盛り上がる冬のやんばるの森に魅了 生涯学習講座で生きもの観察

12月12日（土）、大宜味林道において令和2年度ぶながやの里生涯学習講座「冬のやんばるウオッチング～」が開催されました。

前日まで雨の日が続き、当日は曇りと絶好の観察日和。観察場所へ行く道すがらオキナワイシカワガエルの鳴き声もよく聞こえ、夜の森は大いに盛り上がっていました。小さな沢ではイシカワガエルがお出迎え。日本で最も美しいとされる姿を参加者に見せてくれました。この日は他にリュウキュウアカガエル（成体、卵）やイボイモリも姿を見せてくれ、冬ならではの生きものや貴重な生きものまで多くの種を確認でき、豊かな自然のやんばるに触れる観察会となりました。



6年 高山莉生(津波)

- ① 数学
- ② ハンター

6年 吉本心愛(大宜味)

- ① 勉強(全教科)
- ② メイクアップアーティスト



- 質問
- ① 今年の抱負・頑張って みたいことは何ですか?
  - ② あなたの将来の夢は?



### ジュースンユエー(十三祝)

十三祝いはトウシビー(生年祝い)の一つで、数え年で13歳に当たる子ども達のお祝いです。生まれたときの干支が再び巡ってきた節目を祝い、子ども達の成長を喜ぶもので、一人前の人間として認められるという気持ちも含まれているそうです。

この度十三祝いを迎えた、村内の児童たちに2021年の抱負と将来の夢を聞いてみました。

5年 吉田愛美(屋古)

- ① 勉強(国語のテスト)
- ② 美容師

5年 平良芽楓(喜如嘉)

- ① スポーツ
- ② プロ野球 ユーチューバー

5年 大城青夏(謝名城)

- ① 大宜味結 Guts で県大会に行くこと 算数のテストで100点をとること
- ② 女子プロ野球選手になること 英語の人 介護をする人

5年 名城 侍(喜如嘉)

- ① マクドナルド杯優勝
- ② プロ野球選手

5年 平良夏音(喜如嘉)

- ① テニスで1位になる
- ② 保健室の先生

5年 金城ゆうの(大保)

- ① ジャベリックボール投げで大会新記録を出すことです 県で有名の人になりたいです
- ② 女子プロ野球選手になることです

5年 照屋溪愛(宮城)

- ① 勉強
- ② 美容師

5年 宮城重磨(喜如嘉)

- ① 持久走を頑張りたい
- ② バスケット選手

5年 大城桜愛(結の浜)

- ① リーダーとして大宜味小を引っばっていく バスケットの試合で県大会に出ること!! 学校の行事を頑張る
- ② バスケット選手!!

5年 宮城瑠依(塩屋)

- ① 手伝い
- ② 保育士の先生

5年 宮城 優(結の浜)

- ① 足が速くなりたい
- ② ゲームを作る人

5年 宮里葵衣(結の浜)

- ① 漢字テスト 100点
- ② 学校の先生

5年 崎山 桜(饒波)

- ① スポーツをがんばる
- ② プロゲーマー ユーチューバー

5年 宮城遼楠(屋古)

- ① バスケットで選抜されて活躍したい
- ② バスケット選手

5年 宮城泰利(大宜味)

- ① プールで2級なので1級になりたい
- ② ゴルフ選手 ユーチューバー

5年 屋我浩大(江洲)

- ① パソコンのタイピングをがんばる
- ② ユーチューバー

5年 眞喜志光莉(津波)

- ① 持久走をがんばる 運動会をがんばる 委員会をしっかりする
- ② 美容師

5年 宮城望夢(結の浜)

- ① リーダーとして大宜味小を引っばる! バスケットの大会を北部で優勝!
- ② バスケットのプロ!

5年 下地倅生(田嘉里)

- ① 毎日ちこくしないように登校する
- ② 歯医者さんかカメラマン

## 図書室情報 No.17 2021年(令和3年)1月

大宜味村図書室(旧大宜味小学校2F:村史編纂係内) 大宜味村字大宜味1番地 0980-44-3009

### 利用状況累計

- 来室者数...のべ552人
- 貸出冊数...1,185冊
- 登録者数...81人

### 12月の統計(12/23まで)

- 来室者数...のべ49人
- 貸出冊数...91冊

★現在の蔵書数...5,592冊+県立図書館の本500冊

### 1月図書室カレンダー 閉室日:

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						



今年も皆様のご利用お待ちしております。

※来室の際は、マスクの着用、手指の消毒にご協力ください。

## ～教育委員会 会議だより～

大宜味村教育委員会では毎月第4木曜日に教育委員会会議を行い、教育に関する方針の決定、教育委員会規則の制定やその他重要な事項の決定を行っています。ただし、緊急の場合は臨時会を招集して審議を行います。教育委員会会議だよりでは、会議で決定した事項をお知らせして参ります。

第11回 教育委員会 令和2年11月26日(木)午後1時開催

### ＜審議事項＞

議案第32号 大宜味村一般会計補正予算(第5号)

＜原案可決＞

議案第33号 大宜味村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

＜原案可決＞

※議案第32号の補正予算は、主にコロナ地方創生臨時交付金事業を活用し、小・中学校・こども園に空気清浄機の設置や、給食センターの備品購入等の予算を計上しております。議案第33号の条例の一部改正については、上位法の改正に伴い改正を行うものです。

# 幻の!? “グイズネー” ～糸芭蕉の芯を使った料理～

喜如嘉芭蕉布事業協同組合の平良美恵子さんのお取り計らいで、糸芭蕉の芯“グイ”を使った料理“グイズネー”を調理していただきました！昭和50年代ぐらいまでは、喜如嘉で芭蕉布を作っている家庭では、芋倒しの時期になると、グイの料理を食べていたそうですが、手間がかかるということもあり、今ではほとんど食べていないそうです。『人と自然編』聞き取り調査の中で、村内の多くの家で昔、糸芭蕉の芯（グイ、グキ、グラ、ブラなど呼び方は様々）を調理して食べたという声がありました。今回、この貴重な“グイ”を取り出すところから調理方法まで見せてもらい、記録を取ることが出来ました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



①喜如嘉では糸芭蕉の芯の部分を“グイ”と呼び、芭蕉布を作っている家庭では、繊維のとれないグイの部分でグイズネー（おかず）にして食べたそうです。



②中心部の全てが食べられるわけではなく、玉ねぎのように重なった皮を剥いていき、ポキッと折れる芯の部分だけを食べます。



③グイを10分程ゆがきます。



④3センチ幅に切り、繊維をていねいに取り除いたあと、水でしばらくアク抜き。



⑤豚肉、人参、こんにゃく、ヒジキなどを加え醤油とだしの素で味付け。昔は近くで獲れたピキユウ（小魚）の塩漬を出汁にして味付けをしたり、戦後はシーチキンを使ったそうです。



⑥今回のレシピは喜如嘉の88歳の方に教わったもの（本来はグイがグタクタになるまで煮込みます）。気になるお味は、里芋のズイキのような歯ざわりで、ほんのり苦みが舌に残りますが美味しかったです♪



# 村史編さんだより

第117号 2021年1月1日 大宜味村村史編纂係44-3009



アラタマストウシヤ タルンユルクビヌ  
新玉の年や 誰も喜びの  
ミマユチファイラチ アシブウリシヤ  
目眉打ち開き 遊ぶ嬉しや  
新年は誰も彼もみな喜びの目を輝かし、  
眉を開いて心晴れ晴れと遊ぶ事の嬉しさよ

旧年中はたくさんのご支援を賜り  
ありがとうございました  
今年も村民のための村史づくり  
力強く踏み出します  
変わらぬご指導、ご鞭撻を  
よろしく願います

## お正月にまつわるウンチク

### ○除夜の鐘と初詣

「正月に寺に籠りたる・・・(『枕草子』)」、「年の夜を亡き人の来る夜とて魂祭る(『徒然草』)」とあるように、大晦日は朝まで寺にこもり御霊祭りをを行った。『琉球国由来記』に「十二月晦日夜・・・年籠り、国土安全、五穀成熟、厄難消除などを祈願するなり」とある。家には、歳神を迎えるために、眠らないで夜を明かすのが年越しの古い形であった。この魂祭りが廃れて、現在のような初詣に移行した。

除夜の鐘は、中国では12世紀に始まり日本には13世紀に移入。沖縄への伝来は明らかでない。護国寺では明治時代には檀徒が撞いていたという。沖縄の釣鐘の始めは、尚泰久三年(1456)に「天尊廟・万寿寺の鐘を鑄る(『球陽』)」が最初である。人間には百八煩惱あって、一年間の執着を洗い清め、新年を迎えるために108回撞くとされる。

### ○若水と雑煮

若水の起こりは月読命(つきよみのみこと)が持っていた変若水(おちみず)(若返り水)から発展した風習という。元旦未明に、男子が井戸から汲んだ初水を火又神、仏壇、床の間に供える。王府では時之大屋子(易者)を辺戸に遣わし、辺戸ヌルに祈願させた若水と首里にある恵方の水と共に王に献上した。

雑煮の始まりは平安初期、大晦日に大根・人参・昆布・餅などを神棚に供え、元旦の朝に神と食を共にする意味でそれらをまとめて調理した。神の御下がりというのがその起源である。お節(せち)は節供(せちく)の意味で、神に供える食べ物を重詰めにした正月料理をお節と呼ぶようになった。

### ○門松・注連縄は何を意味するか

門松が玄関口に飾られたのは江戸期からで、神の来臨する依り代とされ、家中に生気を漲らせるという一種の樹木信仰の表れである。注連縄を張るのは神の占有する聖域であることを示す。注連縄には炭を巻いた昆布とみかんに、清浄祓を意味する白の紙垂を飾る。

### ○お年玉と年始回り

年玉は年賜といって神から賜る魂のこと。小餅を家族の数だけ供えて靈感に触れさせた後、神の分身として分配するものであった。今は贈り物としての形(金銭)だけが残っている。お歳暮は目下から目上へ、お年玉は目上からの祝いとして分け与えられる。回礼は年頭・正月御焼香といい、親元や宗家、親類を回り新年のあいさつをし持参の供物を捧げ焼香する。正月は陽の気を重んじ初嘉例といって男の初来訪を喜んだ。

(出典：『沖縄の年中行事 100のナゾ』比嘉朝進 1984年)



# 「しまふとうば」ぬくとう 60



うみがーみー

2021年、丑年です。新年明けましておめでとうございます。

昨年2020年、子年は十二支の始まりでしたが、新型コロナウイルスという微小な生き物が世界中の人間社会を恐怖に陥れました。年が改まっても感染の連鎖は収まる気配がみられません。

このような新年ですが、皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。

“あじまー”で今年もよろしくお付き合いください。

年が明けても終息の気配のない新型コロナウイルスの事を考えた場合に、2018年5月号と2020年4月号で書いたことを再再度思い出しました。『人間はウイルスにあやつられている』です。そしてまたある本を思い出しました。「迷惑な進化—病気の遺伝子はどこから来たのか」という本です。くどいようですが再度本の中の一節を紹介します。

「・・・風邪をひいたときに出るくしゃみはどうだろう？上気道の粘膜細胞にすでに入り込んでしまった風邪のウイルスは、くしゃみぐらいで追い出せるはずがない。この場合のくしゃみはまったく別の意味をもつ。風邪のウイルスは人間のくしゃみ反射をどうすれば引き出せるかを学習し、それを利用してウイルスをあなたの家族や同僚、友人たちに広めようとしているのだ。そう、くしゃみは確かに症状だが、風邪をひいたときに出るくしゃみはあなたをまもるためではなく、ウイルスの利益のための反応だ。僕たちは感染症にかかったときに出るさまざまな反応を症状だと思っているが、それは人間に取りついた細菌やウイルスが、次の宿主に乗り移るための手助けをするよう宿主操作をした結果・・・」

んんんん・・・。月に人間を送れるほどに発達した科学の力を持つ人間であるが、目に見えない微小な生物には未だにかなりの苦戦を強いられています。おそらくは今後とも苦戦することは過去の例から必然でしょう。

はめなあなあ ゆくんーでーじなとうん コロナウイルスや いちうらんないがやー  
うとうらはむんえっさーやー。

## 今月の生きもの

## ツルソバ：タデ科

ど〜も、私、ツルソバです。白い花が可愛いでしょ♪  
私たちは山手に近い畑にいるので、大宜味の人なら見かけたことある人も多いと思います。私たちは半つる性で花がそばに似ているからツルソバという名前がつけられたんだって。沖縄の方言ではウシヌミンタマーとも呼ばれていて、熟した黒い実が牛の眼に似ていることが由来らしいの。方言名は他にもいろいろあるんだけど、牛の眼って…。確かにクリっとしていて可愛いとは思うけど…。



1日（金）元旦

4日（月）大宜味村成人式 官公庁仕事始め  
区長会

6日（水）3学期始業式（園・小・中）

9日（土）（中）相撲・空手地区新人

10日（日）野球地区1年生大会 ～ 11日

11日（月）成人の日

15日（金）授業参観・親子ふれあい給食  
少年を守る日

## 1月の行事予定

16日（土）おきなわ地域教育の日

17日（日）県P研究大会

家庭の日・ファミリー読書

23日（土）（中）県新人ソフトテニス大会 24日

26日（火）文化財防火デー

28日（木）定例教育委員会議

30日（土）（中）県新人バスケットボール大会 ～ 31日  
地区P研究大会

1月22日



飛行船の日